



# すてい~る

## 目次

● 「第2回全国ボウリング大会」を開催 .....	1
● 各支部で「賛助会員との交流会」を開催 .....	3
● 平成29年度特殊鋼販売技士2・3級合格者名簿 .....	5
● メキシコ特殊鋼関連業界視察研修のご報告 .....	7
● 各支部で研修など社員向け行事を開催 .....	9
● 理事会・委員会報告 .....	10
● 事務局だより・編集後記 .....	裏表紙



一般社団法人全日本特殊鋼流通協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3丁目2番10号(鉄鋼会館)

TEL.03-3669-2633・2777 FAX.03-3669-0395

ホームページ <http://www.zentokkyo.or.jp>

E-mail [info@zentokkyo.or.jp](mailto:info@zentokkyo.or.jp)

# 「第2回 全国ボウリング大会」開催

全特協は10月7日(土)、大阪市北区の桜橋ボウルで「第2回 全国ボウリング大会」を開催した。参加チームは全国の各支部から予選を勝ち上がった11チームに事務局チームを加えた全12チーム。ゲーム終了後は表彰式と懇親会も行われ、本部・支部役員も含めた関係者の参加は63名。福利厚生事業としては全特協唯一の全国大会となる本大会は、支部の垣根を超えて大いに盛り盛り上がり、昨年に続き大成功をおさめた。



第2回目の全国大会は大阪を舞台に参加12チーム36名で白熱したゲームが行われた

## ■全特協唯一の福利厚生目的の全国イベント

全国ボウリング大会は、昨年の法人化20周年を機に導入された全国3ブロック制(東日本、中日本、西日本)による事業運営とともに、全国組織として活動を活性化する目的で打ち出された福利厚生目的としては、全特協唯一の全国イベント。ボウリング大会は、毎年4月1日の「はがねの日」の記念行事として多くの支部で実施されていることから、それを予選大会として毎年継続していける企画として、今年で2回目の開催となった。

東京、大阪、名古屋からは各2チームずつ、その他の支部からは各1チームの選抜で、支部大会から全国大会へと勝ち上がった11チームは別表のとおり。各支部からより抜きの強豪チームが全国の頂点を目指した結果は、大熱戦の末、団体戦(3人・2ゲーム制)を制したのは合計1216ピンを獲得した名古屋代表の櫻井興産。準優勝は東京代表の伊藤忠丸紅特殊鋼(1147ピン)、3位が大阪代表の南海鋼材(1098ピン)となった。団体優勝した櫻井興産は、個人戦男子・女子の優勝と女子のハイゲームも獲得し、今大会4冠と他チームも舌を巻く強さをみせつけた。



## ■団体、個人男女さらに女子ハイゲームとも 名古屋代表の櫻井興産が制し、堂々の4冠達成！

個人の部の優勝は、男子が大石幸男さん(483ピン)で女子も西野芳子さん(358ピン)と名古屋代表の櫻井興産が団体戦とあわせて完全優勝を決めた。さらに、西野さんは2ゲームで獲得した176ピンが女子の部ハイゲームになるという花も添えて櫻井興産が堂々の4冠を達成した。



右から佐久間会長、女子個人優勝の西野さん、櫻井興産チーム・キャプテンの西脇政利さん、男子個人優勝の大石さん、福原副会長

### ■第2回 全国ボウリング大会 団体・個人(男子・女子)成績表 2ゲームトータルピン数・3人1組(女性ハ HDCP20ピン/1G)

団体の部	支部	チーム名	ピン数
優勝	名古屋	櫻井興産(株)	1216
準優勝	東京	伊藤忠丸紅特殊鋼(株)	1147
3位	大阪	南海鋼材(株)	1098
4位	〃	三和特殊鋼(株)	1077
5位	名古屋	愛鋼(株)	1015
6位	東京	清水特殊鋼(株)	1003
7位	九州	三鋼販西日本(株)	930
8位	東北	(株)竹内ハガネ商行(仙台)	914
9位	静岡	碓井鋼材(株)静岡	895
10位	北関東	(株)鐵鋼社(北関東)	881
11位	中国	南海鋼材(株)広島	812
12位		事務局	671

個人の部	プレーヤー名	1G	2G	HDCP	トータル
男子 優勝	大石幸男(櫻井興産)	246	237	0	483
〃 準優勝	川本竜(伊藤忠丸紅特殊鋼)	204	248	〃	452
〃 3位	藤井信廣(南海鋼材)	192	255	〃	447
女子 優勝	西野芳子(櫻井興産)	142	176	40	358
〃 準優勝	石野奈央子(清水特殊鋼)	168	147	〃	355
〃 3位	斉藤洋子(碓井鋼材 静岡)	136	121	〃	297

## ■競技会としてもハイレベルな熱戦が繰り広げられた今大会

ゲーム終了後の表彰式と懇親会では大会会長の佐久間貞介・全特協会長(佐久間特殊鋼・代表取締役)が「2回目となる全国大会で、さらにハイレベルなスコアが飛び出し、競技会としてどこに出しても恥ずかしくないレベルアップをみせたのではないかと強豪チーム同士の熱戦を称えた。さらに、「懇親会を含めて大阪支部には素敵な会場を設営していただき感謝したい。来年の全国大会のハードルが上がったように思う」と自身が属する名古屋支部がホスト役を務める来年に向けて抱負を述べて参加を呼びかけた。

その後、福原実晴・全特協副会長(南海鋼材・代表取締役)の発声で乾杯し、ゲームの感想を語り合うなどしながら懇談を行った。懇親会とともに行われた成績発表と表彰式の後、久木田至・大阪支部長(櫻井鋼業・代表取締役社長)が「楽しそうにプレーするみなさんに影響されて、3年後の大阪での全国大会までには道具などもそろえて出場しようかと思ったが、今日のような素晴らしい成績では私にはとても無理そうだ」と全チームの健闘を称えて中締めあいさつとした。



来年は名古屋での全国大会開催を予告し、引き続き参加を呼びかける佐久間会長(左)と、乾杯発声、中締めでそれぞれあいさつする、福原副会長(中)と久木田大阪支部長(右)



ハービスOSAKA「ガーデンシティクラブ大阪」ラウンジに会場を移して行われた懇親会と表彰式

# 各支部で 「賛助会員との交流会」を開催

正会員とともに賛助会員によって構成されている全特協では、その事業運営に賛助会員様の皆様のご賛同とご協力が欠かすことができない。そんな賛助会員なくしては成り立たない当協会であるからこそ、正会員と賛助会員の交流促進と相互理解を深めることを目的に、各支部で毎年1回「賛助会員との交流会」を実施している。支部ごとの重点事業である本交流会が、今年度も東京・大阪・名古屋の各支部で、講演会などをメイン企画として開催され、正会員・賛助会員の各社による懇親と活発な情報交換が行われた。

## ■東京支部

開催日時：平成29年7月19日(水) 開催場所：海運クラブ(東京都千代田区平河町)

流通およびメーカー各社から約100名が出席。交流会に先立つ第一部では、10代より雑誌等で活動し、現在はモデル、ヨガインストラクターとして活躍中の小林愛(こばやし・まな)さんを招き、『オフィスでできる簡単ヨガ』と題した講演会を行った。「日常、身近なところでヨガに取り組んでもらいたい」という小林さんの思いをテーマにした講演会だったため、座学にとどまらずヨガ体験もする参加型の講演会となった。座ったまま指を組んでもらいたい」という小林さんの思いをテーマにした講演会だったため、座学にとどまらずヨガ体験もする参加型の講演会となった。座ったまま指を組んで運動する簡単なものから、席を立てて大きく肩を回したり背筋や両腕を伸ばしてストレッチするなど、オフィスや家庭で気軽に取り組めるヨガを体験。小林さんのユーモアあふれる語りと「簡単ヨガ」による運動で心身共に軽くほぐされ、参加者の反応も上々だった。

講演会終了後の第二部は交流会を開催し、冒頭に碓井達郎支部長(碓井鋼材・代表取締役)のあいさつの後、賛助会員を代表して登壇された富永真市理事(山陽特殊製・専務取締役)が乾杯の発声をされ、暑気払いも兼ねた活気あふれる懇談が行われた。



あいさつする碓井東京支部長



講演する小林愛さん



大きく体を動かし、普段の運動不足解消にもなった講演会



富永理事による乾杯発声

### ■ご来賓：富永真市理事あいさつ



需給逼迫による受注調整ではご迷惑をお掛けしています。秋以降はキチンと物を出していけるようにしたい。こうした需給環境でも値上げが進んでいないことも課題であり、マーケットの改善にも取り組んでいかねばならない。本日は夏のリフレッシュを行って、秋以降は安定供給ができるように、安全最優先で取り組んでいきたいと思います。

### ■碓井達郎支部長あいさつ



ヨガは心も体もリフレッシュできるので、ストレス社会の現代には効果があります。本日の講演で学んだ「簡単ヨガ」から取り組むのもいいかもしれません。東京支部では下半期に向けて、各種交流事業や中国への視察などを予定しています。引き続き、みなさんのお役に立てる事業を考えていきます。一人でも多くの参加をお願いします。

## ■大阪支部

開催日時：平成29年11月15日(水) 開催場所：ヒルトン大阪(大阪市北区梅田)

流通およびメーカー各社から60名が出席。第1部ではフリーアナウンサーの八木早希さんを招き、『信頼関係を築くコミュニケーション～言葉は心をつなぐもの』と題した講演会を行った。米国ロサンゼルス生まれで同地で7歳まで過ごしたほか、小学校4年生から3年間を韓国ソウルの公立学校に通った経験をもつ八木さん。その時代に痛感した「マイノリティーとしての存在感を示すためには、声を上げて主張することが大切」など、海外生活について語った。また、トム・クルーズをインタビューするなど毎日放送時代のエピソードも披露し、バラエティーに富んだ講演で聴衆を魅了した。

第2部では懇親会を開催し、あいさつに立った久木田至支部長(櫻井鋼鉄・代表取締役社長)は、高炉メーカーをはじめとした鉄鋼業界の生産が活況を呈している状況に触れ、「ようやく特殊鋼業界にも好況の兆しが見えつつある」と期待を示した。また、八木さんの講演会に関連して「女性社員の営業職への登用などダイバーシティー社会の実現に努力していきたい」などとあいさつ。乾杯発声は、賛助会員を代表して井上満・特殊鋼倶楽部大阪支部長(山陽特殊製鋼・取締役大阪支店長)が行い、活気あふれる懇談の後、福原実晴・全特協副会長(南海鋼材・代表取締役)の中締めで散会した。



豊富な話題で聴衆を引き込む、八木早希さんのトーク術に魅了された第1部講演会



講演する八木早希さん



懇親会であいさつする久木田大阪支部長

## ■名古屋支部

開催日時：平成29年9月7日(木) 開催場所：東京第一ホテル錦(名古屋市中区錦)

正会員・賛助会員各社より57名参加のもと、第一部の事業報告会冒頭で、松岳大樹運営委員長(トーキン社長)が参加者へ日頃の協会への感謝を述べあいさつした。続いて、各部長による事業報告が行われた。

第二部の講演会では、新潟産業大学経済学部准教授の蓮池薫氏が「夢と絆」の演題で講演。自身が1978年に拉致された当時の状況、心境や国際情勢の変化を語り、「拉致被害者が夢と絆を取り戻すためには帰国することが必要」と訴え、拉致問題への関心をもつことを呼びかけた。

その後の懇親会では、賛助会員を代表し愛知製鋼お客様本部参与の深津和也氏があいさつに立ち、「特殊鋼メーカーは、年初来フル生産が続いており、今年度内は高水準で推移する見通しだ。引き続き、関連団体と歩調を合わせ、若手が夢を持てる業界にしたい」と語り、川本芳裕内外交流部会委員(川本鋼材社長)が中締めした。



あいさつする松岳運営委員長



自身の体験や変化する国際情勢をふまえて拉致問題への関心呼びかけた蓮池薫氏



森本 惇司  
三上 真吾  
山本 翔大  
山田 真吾  
渡辺 奏子  
木下 穰  
中村 久美子  
勝野 友之  
矢作 奈央  
森重 瑞紀  
谷 莉沙子  
佐竹 理奈  
山村 文彦  
小野 哲士  
松本 友紀  
秋山 裕志  
岡崎 貴  
北原 尚平  
神 卓也  
有徳 麻衣子  
岡澤 一輝  
池田 卓也  
田中 龍之介  
金 顯峻  
牛津 七海  
藤井 佑弥  
大田 亮史  
星野 ぶじ子  
新谷 拓  
田中 晶子  
須藤 竜矢  
目 靖之  
後藤 健太郎  
石井 真紀子  
宮坂 佳明  
有吉 隆理  
鈴木 隆弘  
樽澤 和也  
増田 拓也  
菅野 和永  
八木 崇人  
浅田 和磨  
前田 賢  
内田 善大  
小川 裕二  
飯塚 大道  
津田 有理沙  
野崎 奈美  
菊池 絵理  
平塚 元気  
谷口 和也  
石本 修之  
前田 真人  
鈴木 崇之  
丹羽 原  
粕谷 佑  
藤本 健太郎  
目本 裕介  
近藤 優太  
森脇 諒  
猪川 涼  
深草 克洋  
古川 幸雄  
石原 賢一  
笠松 研佑  
堀川 昌嗣  
高橋 彰勝  
松村 秀弥  
塚元 崇文  
柳川 賢一郎  
河村 達也  
三好 亮太  
山田 亮弥  
森崎 悟  
ラッソニア  
神谷 彰典  
三宅 貴大  
竹野 晴美  
永井 久美子  
山田 修平  
伊藤 順稀  
上田 和貴  
岡本 太地  
横井 政範  
荒岡 大  
馬淵 剛  
小柳 幸久  
和田 勇樹

江崎 瞬  
吉田 一貴  
大島 圭輝  
廣瀬 雄己  
金貴  
下別府 勇介  
古本 良太  
鈴木 菜津美

**大阪支部**

内藤 珠理  
田中 雄太  
西村 友晶  
山下 純  
渡辺 純仁  
松井 健師  
久保田 将平  
副島 優希  
川面 江里  
小今井 聡  
志賀 江津子  
雁金 雄一  
栗田 貴章  
澤野 翔太  
竹村 尚眞  
濁澤 圭貴  
橋本 啓太  
森 純  
福田 翔  
安東 翔  
大芝 将勝  
吉村 允秀  
大久保 知朗  
黒住 誠治  
谷上 香織  
巻幡 雅治  
出口 晴也  
木下 祥実  
島井 麟太郎  
田邊 聡子  
澤 翔太  
朝田 夏月  
中村 幸央  
吉野 直人  
高野 修徳  
一瀬 雄志  
松浦 啓介  
関 聖二  
中村 尚喜  
馬場 恭平  
馬渡 聡  
田中英三郎  
大野 太郎  
松尾 亜沙子  
白畑 尚太郎  
太平 綾  
関 林林  
安部 隼人  
佐藤 謙太  
永井 勇人  
宮先 愛子  
中山 純子  
藤井 真里子  
矢田 達則  
瀧之上 雄哉  
白崎 隆史  
山口 将史  
藤井 大介  
大崎 一眞  
山口 弘太  
山口 健次  
大川 泰行  
加戸 将弘  
伴野 佑介  
石田 真之  
谷山 亮太  
釜江 明日香  
宮下 佳奈  
永木 命  
國嶋 勝弘  
池田 準  
井場 政行  
辻本 武司  
光野 仁哲  
丹波 大晃  
赤木 賢吾  
田中

木村 慎吾  
谷口 隆裕  
澤田 宗之  
藤本 公洋  
久野 晋右  
杉本 貴文  
北山 純一  
入交 智之  
横川 達也  
久保田 将嗣  
加藤 歩  
伊藤 純  
長井 奈美子  
吉田 和裕  
武井 光晴  
金井 翔大  
日高 美緒  
神鳥 結  
遠藤 伸哉  
遠藤 瞳  
上井 一眞  
塩見 友彬  
坂田 純一  
西本 翔紀

**名古屋支部**

木下 亜矢  
森岡 昇夢  
日高 達夫  
川口 大介  
服部 萌  
岡田 壮太郎  
多田 直樹  
三宅 拓実  
渡邊 麻里  
小澤 宏栄  
水間 俊介  
山本 和喜  
藤本 大貴  
野上 直洋  
山田 光晴  
浅田 洋介  
永野 竜也  
山崎 雄也  
清水 郁佳  
秋葉 弘樹  
近藤 大介  
伊藤 奨悟  
矢野 将宏  
喜多 将広  
藤本 昌紀  
黒田 耀介  
山田 鉦之  
小野田 楓  
勝野 翔太  
濱田 脩佑  
吉田 友紀  
ター 仁志  
稲垣 まき  
河内 祐平  
森 功至  
赤池 慎太郎  
上村 薫海  
坪内 弘憲  
三浦 直己  
加藤 朋也  
杉浦 智世  
山岡 慎太郎  
都築 大樹  
杉原 康太  
落田 敏規  
石原 慎也  
江端 溪人  
江端 祐己  
黒岩 美里  
安部 文香  
蛸子 義直  
加藤 久仁明  
野村 陽介  
野村 光  
崎岡 良太  
片山 雄太  
春日 翔  
徳山 文生  
笹川 俊平  
小川 奨悟

野村 直輝  
島 寛季  
黒柳 沙矢加  
水野 歩也  
後藤 聡一郎  
作田 潤紀  
鈴木 雅史  
阿萬 和久  
本田 ひかる  
田中 智也  
竹井 勇人  
福本 将也  
吉川 尚輝  
山田 裕太  
柴田 邦宏  
中富 貴也  
金子 大昨  
初田 瑛一郎  
石野 連  
黒石 瑞樹  
遠藤 悟  
陽鋼物産 (株)  
須田 健太  
松山 晋也  
伊藤 雄斗  
河村 将司  
長田 智浩  
佐藤 梨沙  
松田 麻衣  
古山 亮介  
藤村 良介  
野田 貢  
豊田 博輝  
萱岡 慎也  
大前 敦司  
落合 秀明  
坂下 征  
伊藤 丈皓

**北関東支部**

大津 哲郎  
小山 俊太郎  
工藤 真由実  
塩村 伸浩  
谷田 貝晟久  
遠藤 真也  
山波 俊  
浜 智也  
西村 欣也  
山崎 匠巳  
上原 拓  
田邊 翔  
小野 晶  
佐藤 俊一  
井上 敦広  
飛澤 佑樹  
木村 稜平  
甲斐 信

**中国支部**

藤本 翔貴  
池田 圭吾  
渡壁 巧章  
天雲 大地  
藤川 毅彦  
亀山 圭一  
植村 政晴  
高橋 忠弘  
大竹 章友  
荒瀬 真由美  
鹿嶋 大造  
岸 悠司  
津津 敦史  
竹下 賢治  
山田 晃貴  
沖本 英輝  
横道 裕雅  
羽原 卓  
山本 充裕  
森近 拓也  
竹原 光紘

# 平成29年度メキシコ特殊鋼業界 視察研修のご報告

全特協は特殊鋼流通業界の健全な発展を図るため、その一環として従来から、米国・欧州・台湾・韓国・タイ・中国・インドネシア・ベトナム・マレーシアなどの特殊鋼の流通加工業やそのユーザーの実態を調査すると共に、特殊鋼流通関連業者との交流・協力を行ってきました。その目的は、海外の特殊鋼関連業者と意見交換等の交流を行うことにより「海外への視野を広めること」「海外展開への可能性を検討すること」「我が国との業界における相違を知ること」などです。

本年度は、北米地域の自動車生産拠点として成長してきた、いま何かと注目の国であるメキシコの視察研修旅行を企画し、メキシコに進出している日系企業を中心に見学することになりました。日系企業進出の優位性、メキシコならではのリスクや留意点、さらに北米自由貿易協定(NAFTA)の行方や日系企業の今後の方針など、タイムリーな情報を探ることを目的としました。また、歴史とロマンを感じる世界遺産などを視察して見聞を広め、参加者同士の交流も地域を超えて深めました。

## 【視察研修の概要】

- ・開催日時：平成 29 年 9 月 14 日（木）～ 9 月 22 日（金）
- ・参加人数：16 名
- ・主な視察行程：
  - ・9/14（木）空路メキシコシティへ
  - ・9/15（金）空路、カンクンへ
  - ・9/16（土）カンクン観光
  - ・9/17（日）世界遺産視察
  - ・9/18（月）NTN メキシコ製造および丸ーメキシコ視察
  - ・9/19（火）JTEKT メキシコ工場視察
  - ・9/20（水）フジオーゼックスメキシコ工場および DMS モルデスメキシコ視察
  - ・9/21（木）空路、帰国の途へ（国際日付変更線通過）
  - ・9/22（金）成田空港着



リゾート地カンクンにて

## NTN メキシコ製造

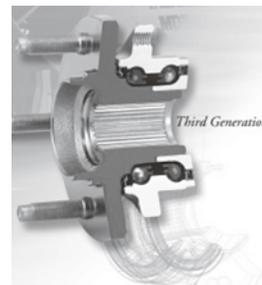
日時：9月18日（月）11:15～

面談者：春木博之社長、光元義和工場長ほか

「NTN メキシコ製造」は、資本金369百万ペソ・従業員131名（日本人9名）で第3世代ハブベアリングや等速ジョイント(CVJ)の製造・販売を行う会社です。

ハブベアリングは自動車の車輪に取り付けられ、車体の重量による荷重を支えながら車輪の回転を可能にする、クルマの走行には欠かせない重要な役割を担う商品です。ハブベアリングは第1世代から第3世代へと進化してきました。世代が上がるにつれユニット化が進み、部品点数が減るため軽量・コンパクトな設計となり、燃費向上にも貢献します。

等速ジョイント(CVJ)は、自動車のエンジン回転を常に等速で滑らかにタイヤに伝達するための部品で、FF車や4輪駆動車には必ず用いられます。さらに、ドライブシャフトだけでなくプロペラシャフトやステアリングシャフトにもCVJが多く用いられています。



第3世代ハブベアリング



等速ジョイント(CVJ)



春木社長（前列中央）と記念撮影

## 丸一 メキシコ

日時:9月18日(月)15:00～ 面談者:北川章三社長、中西鉄平営業部長ほか

「丸一 メキシコ」は敷地3万m<sup>2</sup>に第1工場(6000m<sup>2</sup>)、第2工場(7300m<sup>2</sup>)を擁し、造管機3ライン(Φ8～Φ75)に切断機14台を主要設備に鋼管の製造販売を行っています。第1工場は2013年4月に操業を開始し、2014年5月に直径8mm～の小径炭素鋼管を提供することにより、自動車産業における小口径管の需要の増加に対応する第2管製造ラインを建設しました。

また、鋼管の需要の増加に対応するため、既存の第1工場では2014年と2016年に、チューブ切断機が増加しました。第2工場の建設は、メキシコの自動車産業の拡大に対応した鋼管需要の増加に対応するため2015年2月に完成しました。この新工場は、サンフランシスコのパルケ工業地区にもあります。3番目のパイプ製造ラインと追加のチューブ切断機がこの新しい施設に設置されました。



## JTEKT メキシコ工場

日時:9月19日(火) 14:30～

面談者:米田聡社長、富永勇司副社長、竹内潤営業部長、  
上杉佳司製造部長

「JTEKT メキシコ工場」は従業員334名(うち日本人8名)で電動パワーステアリング、マニュアルステアリングギアの製造を行う会社です。同社が1988年に世界で初めて開発した電動パワーステアリングは、油圧式に比べ燃費や搭載性に優れており、現在もシェアNo1の商品です。



米田社長(前列左より3番目)らと記念撮影

## フジオーゼックス メキシコ工場

日時:9月20日(水)10:30～

面談者:高野雄次社長、海野信一工場長

正式社名:NTN MANUFACTURING DE MEXICO,S.A.DE C.V.

事業内容:自動車用エンジンバルブの製造・販売

従業員:116名(うち日本人6名、他に現場応援者6名)

売上高:10億円

本格生産開始:2016年12月

製品初出荷:2017年2月



高野社長(前列左より5番目)らと記念撮影

## DMSモルデス メキシコ

日時:9月20日(水)11:10～

正式社名:DMS MORDES MEXICO, S.A. de C.V.

面談者:山本賢祐社長、倉石典明工場長、津田久永前工場長

事業内容:ダイカスト金型の製造・販売及びメンテナンス、修理

従業員:23名(うちワーカー13名)

メンテ:2型/月

設立:2015年3月、操業:2016年5月

資本金:5億円

©大同DMソリューション(株)のメキシコ子会社であるDAIDO DMS MEXI CO S.A. DE C.V.と、松岡特殊鋼(株)のグループ会社である七宝金型工業(株)との合弁会社。



山本社長(前列左より2番目)らと記念撮影

# 各支部で 研修など社員向け行事を開催

## ■大阪支部 「社員交流・活性化大会」

開催日時：平成29年11月6日(月) 開催場所：スイスホテル南海大阪

恒例の「社員交流・活性化大会」が、NHK紅白にも出場経験がある女性デュオシンガー花\*花を迎えての「ディナー&スペシャルライブ」として行われ、33社142名と昨年に続き多くの参加を得た。

食事を取りながらの豪華賞品が当たる抽選会は、ビンゴ数字を参加会社名に置き換えた大ビンゴ会で大いに沸き、お待ちかねの花\*花のライブでは「さよなら大好きな人」「あ～よかった」のヒット曲他数曲が披露され、まさしく「可憐に咲いた二輪の花」を思わせる歌声に酔いしれ、素敵な時間が流れた。

ライブ後は、久木田至支部長(櫻井鋼鐵・代表取締役社長)の特別商品による大ジャンケン大会でさらに盛り上がった。大会の目的である、他社社員との交流もあちらこちらで見られ、参加者は大満足で家路についた。



## ■名古屋支部 「中堅社員研修講座」

開催日時：平成29年10月25日(水) 開催場所：愛知県産業労働センター・WINあいち(名古屋市中村区)

恒例の中堅社員研修講座に、今年は29名が参加。今年も名南経営コンサルティングの山田亮太氏を講師に招き、「問題解決力向上講座」と題し、“仕事の質とスピードを上げるための思考力を鍛える！”をテーマに開催した。研修ではロジカルシンキング(論理的な考え方)の講義を受けた後、5～6人のグループに分かれて、ロジカルシンキングを活用した演習問題に取り組んだ。この研修は、当日限りではなく、来年2月21日にフォローアップ研修を予定し、研修内容をどのように実務に生かせるかの披露と、ブレインストーミングを活用した問題解決のレクチャーを行うことになっている。



## ■九州支部 「工場見学会」

開催日時：平成29年9月14日(木) 開催場所：キリンビール福岡工場ほか

例年どおり、九州ステンレス流通協会との共催事業として「第24回社員研修会(工場見学会)」を会員企業より24名の参加を得て開催した。見学コースは、博多駅筑紫口を出発してバス車中で実行委員長の九州ステンレス流通協会・調査統計委員会の杉田雄一委員長(宏和金属・九州支店長)のあいさつの後、福岡県日田市のミネラルウォーターで有名な「日田天領水」を見学。昼食をはさんで豆田町の薫長酒造資料館等を散策した後、キリンビール福岡工場(福岡県朝倉市)を見学した。あいにくラインは都合により休止中だったが、製造ラインのすぐ近くでガイド氏による熱心な説明を受け、製造工程を十分に理解することができた。見学の締めくくりにはできたてのビール試飲会で大変盛り上がった、充実した工場見学会であった。



# 理事会・委員会報告

## ■理事会

### ○第14回理事会

日 時：平成29年10月12日 14：30～15：30 於：鉄鋼会館  
第1号議案 平成29年度の上期事業報告書(案)の承認について  
第2号議案 平成29年度の上期収支決算書(案)の承認について  
第3号議案 平成30年度以降正会員(賛助会員)の会費徴収額について  
第4号議案 販売(加工)技士研修講座受講料及び受験料の消費税の取扱いについて  
第5号議案 役員選考委員会に基づく委員会の設置について  
報告事項 委員会報告 各委員長から活動状況についての報告

## ■連絡会

### ○経済産業省との連絡会

日 時：平成29年10月12日 15：30～16：00 於：鉄鋼会館  
内 容：①第3四半期の特殊鋼需給見通しについて  
②最近の特殊鋼流通業における景気状況や業況等について

## ■運営委員会

### ○第18回運営委員会

日 時：平成29年10月12日 12：30～14：20 於：鉄鋼会館  
内 容：①平成29年度の上期事業報告同年度の収支決算の承認について  
②平成30年度以降正会員(賛助会員)の会費徴収額について  
③販売(加工)技士研修講座及び受験料の消費税の取り扱いについて  
④役員選考委員会の設置について  
⑤各支部・青年部会報告について

## ■総務委員会

### ○第14回総務委員会

日 時：平成29年10月2日 15：00～17：00 於：鉄鋼会館  
内 容：①平成29年度の上期事業報告及び決算について  
②-1平成30年度以降正会員(賛助会員)の会費徴収額について  
-2入会、入会金、会費及び退会規則の一部改正について  
-3会員制度における「従業員」の教え方について  
-4賛助会員の定義の確認について  
③販売(加工)技士研修講座及び受験料の消費税の取り扱いについて  
④役員選考委員会の設置について  
⑤その他

## ■人材育成委員会

### 【特殊鋼販売技士検定試験委員会】

#### ○2級講師事前打合せ

日 時：平成29年8月18日 15：00～17：00 於：大阪・鐵鋼會館  
内 容：①平成29年度人材育成事業年間スケジュール等について  
②平成29年度2級研修講座の講師事前打合せ  
③地方研修講座のテレビ講座化のデモンストレーション実施について  
④その他

#### ○2級問題選定会議

日 時：平成29年9月7日 15：00～17：00 於：安保ホール  
内 容：①2級研修講座の検定試験問題について  
②特殊鋼販売技士2級スケジュールについて  
③その他

#### ○2級合否判定会議

日 時：平成29年11月9日 15：00～16：30 於：鉄鋼会館  
内 容：①特殊鋼販売技士2級検定試験の合否判定について  
②講師講評について  
③検定試験委員長総評について  
④その他

### 【特殊鋼販売加工技士検定試験委員会】

#### ○加工技士講師事前打合せ

日 時：平成29年10月20日 15：00～17：00 於：大阪・鐵鋼會館  
内 容：①今年度の販売加工技士の「基礎編」「上級編」研修講座実施状況について  
②「上級編」の検定試験、及び合否判定等スケジュールについて  
③「上級編」のテキストの改定について

### ○第14回人材育成委員会

日 時：平成29年11月16日 15：00～17：00 於：安保ホール  
内 容：①前回の人材育成委員会の議事録報告について  
②平成29年度販売技士・加工技士研修講座実施状況報告について  
③平成30年度事業計画案及び予算案の考え方について  
④特殊鋼販売技士制度の課題などについて  
⑤次回開催日程について

## ■調査研究委員会

### ○第18回調査研究委員会

日 時：平成29年9月25日 15：00～17：00 於：鉄鋼会館  
内 容：①第82回(4-6月)景況アンケート調査報告  
②第83回(7-9月)景況アンケートの設問について  
③統計調査のメール配信化について  
④次回委員会日程について

## ■内外交流委員会

### ○内外交流委員会メキシコ視察研修

日 時：平成29年9月14日～22日 於：メキシコ  
内 容：①NTN視察  
②MARUICHI視察  
③JTEKT視察  
④FUJI OOX視察  
⑤DMS Moldes視察  
⑥メキシコシティ、グアナファトの世界遺産視察

### ○第9回内外交流委員会

日 時：平成29年11月28日 15：00～17：00 於：安保ホール  
内 容：①平成29年度事業実績見込みについて  
②平成30年度事業計画(案)及び予算(案)の考え方について  
③次回委員会について

## ■経営効率化委員会

### ○第2回全協協全国ボウリング大会

日 時：平成29年10月7日 11：40～15：00  
出席者：63名  
場 所：大阪・桜橋ボウル及びガーデンシティクラブ大阪  
内 容：優勝チーム 櫻井興産(株) 1,216ピン  
準優勝チーム 伊藤忠丸紅特殊鋼(株) 1,147ピン  
第3位チーム 南海鋼材(株) 1,098ピン

## ■広報委員会

### ○第14回広報委員会

日 時：平成29年11月13日 15：00～17：00 於：大阪・鐵鋼會館  
内 容：①広報誌「すてぃーる63号」の記事校正確認等について  
②広報誌「すてぃーる64号」の記事内容等について  
③平成30年度事業計画案及び予算案の考え方について  
④次回開催日程について

## ■青年部会

### ○第13回青年部会正副部会長会議

日 時：平成29年9月1日 15：30～17：00 於：鉄鋼会館  
内 容：①第14回運営委員会の内容について  
②はがねの日記念PR小物作成について  
③平成30年度事業計画(案)及び予算(案)の考え方について  
④青年部会の今後のスケジュール・内容について

### ○第11回青年部会運営委員会

日 時：平成29年11月2日 15：50～16：30 於：成田・ばすなび会議室  
内 容：①「はがねの日」記念事業PR小物の作成について  
②平成30年度事業計画案及び予算案の考え方について  
③青年部会の今後のスケジュールについて  
④委員会後、新日鐵住金(株)鹿島製鉄所の工場見学実施

# 事務局だより

## 1 経済産業省・製造産業局の金属課のご担当者変更について

昨年の6月より、新生「金属課」におきまして「沖真知子係長」が当協会をご担当されておりましたが、この度11月より「中村純也計画係長」に変更になりました。今後共よろしくお願ひ致します。

## 2 平成30年「新年賀詞交歓会」開催スケジュールについて

来年の賀詞交歓会は、本部及び各支部において以下の内容にて開催される予定ですので是非ご参加ください。

本支部	開催日程	会場
本部及び東京支部	平成30年1月23日(火)	経団連会館
東北支部	平成30年1月18日(木)	仙台国際ホテル
北関東支部	平成30年2月18日(日)	伊香保温泉ホテル木暮
名古屋支部	平成30年1月10日(水)	名古屋観光ホテル
静岡支部	平成30年2月予定	静岡グランドホテル中島屋
大阪支部	平成30年1月 5日(金)	リーガロイヤルホテル
中国支部	平成30年1月25日(木)	シェラトンホテル広島
九州支部	平成30年1月 9日(火)	ホテルオークラ福岡

詳細につきましては各支部事務局にお問合せ願ひします。

## 3 特殊鋼販売加工技士「上級編」の研修講座開講について

平成29年度は、本文に掲載しておりますように「特殊鋼販売加工技士3級及び2級の研修講座」を開講し、検定試験の結果3級360名、2級186名の資格認定者が新たに誕生しました。

そして今年度は、隔年開催の特殊鋼販売加工技士「上級編」の研修講座を東京支部、大阪支部、名古屋支部にて、平成30年1月下旬より3月中旬まで下記内容で開講します。

受講資格は、特殊鋼販売加工技士「基礎編」を修了した者でその修了証書を取得した者、となっておりますので、受講される方は各支部事務局へ申し込んでください。

なお、検定試験は3月22日(木)全国一斉に実施します。受験資格は特殊鋼販売加工技士「実務編」又は「上級編」を修了した者(含修了予定者)でその修了証書を取得した者となっております。

詳しくは各支部事務局へお問合せ願ひします。

支部	開催日程	会場
東京支部	平成30年1月31日～3月12日	東京・鉄鋼会館
名古屋支部	平成30年2月 2日～3月 5日	名古屋・東桜会館
大阪支部	平成30年2月20日～3月15日	大阪・鉄鋼會館

## 編集後記

皆様、師走の中お忙しくされていると思います。今年の初めからメーカーのフル生産が続き、やっと流通にも光が出てきました。そのぶん、値上げ、納期調整と大変な時期だとお察しいたします。平成30年もこの勢いで全特協一丸となって乗り切りましょう。

まずは遅くなりましたが、竹内元会長叙勲受賞まことにおめでとうございます。

「すてい〜る63号」をお届けいたします。今号は、全国ボーリング大会の模様、各地の賛助会員様との交流会の様子、メキシコ研修の報告等もりだくさんです。御拝読下さい。

今年ものこりわずかです。来年が皆様にとって素晴らしい年であることをお祈りしています。寒さが厳しくなります。くれぐれもお身体御自愛ください。

広報委員会委員長・広報誌発行責任者／久木田 至